

## 2021（令和3）年度 清教学園幼稚園 園評価

### 1 めざす幼稚園像

「一人ひとりの賜物を生かす」愛ある教育

「神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く」 → めざす子ども像「神様と人々に愛される子ども」イエスさまの愛の教えに基づき、神様に愛されている子どもたち一人ひとりを大切に育てていくことを教育の基本とします。

- ・楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。
- ・栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。

### 2 中期的目標：教育計画における重点項目

保育・教育の質向上

◆清教型プロジェクト保育（設定されたテーマに沿って、園児が主体的に学ぶことを重視した教育保育手法）を実践し、下記の成長目標を目指す。

- ・自分が愛されていることを知り、周りの人たちも思いやれる子ども
- ・自分の思いや考えを豊かに表現できる子ども
- ・たくましい心と体を持ち、色々な事にチャレンジすることができる子ども

### 【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析							学校評価委員会からの意見																																																																																																																																		
<p>○各部門に関するアンケート結果（対象者：保護者、回答率 68,9%前年度〈69,4%〉）</p> <p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度＝1×A回答数＋（2／3）×B回答数＋（1／3）×C回答数＋0×D回答数</p> <p>*評価 A,B,C,Dは右記により算出（100%満点 90%以上 S評価 80%以上 A評価 60%以上 B評価 40%以上 C評価 40%以下 D評価）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">運 営</td> <td>保護者対応</td> <td>68.1%</td> <td>28.1%</td> <td>3.8%</td> <td>0.0%</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>安心感</td> <td>79.1%</td> <td>20.0%</td> <td>0.9%</td> <td>0.0%</td> <td>95 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>保護者の要望</td> <td>47.2%</td> <td>42.1%</td> <td>8.5%</td> <td>2.1%</td> <td>84 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>情報共有</td> <td>69.4%</td> <td>26.4%</td> <td>3.8%</td> <td>0.4%</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>ケガの対応</td> <td>68.5%</td> <td>28.5%</td> <td>2.6%</td> <td>0.4%</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>相談対応</td> <td>60.0%</td> <td>32.8%</td> <td>6.8%</td> <td>0.4%</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>重要事項の説明</td> <td>60.4%</td> <td>33.6%</td> <td>5.1%</td> <td>0.9%</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">環 境</td> <td>園内美化</td> <td>71.5%</td> <td>27.7%</td> <td>0.9%</td> <td>0.0%</td> <td>93 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>設備の充実</td> <td>61.7%</td> <td>33.6%</td> <td>4.7%</td> <td>0.0%</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>安全環境の維持</td> <td>71.5%</td> <td>26.4%</td> <td>2.1%</td> <td>0.0%</td> <td>93 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">子 育 て 支 援 等</td> <td>個人情報の取扱い</td> <td>74.9%</td> <td>23.4%</td> <td>1.3%</td> <td>0.4%</td> <td>94 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>広報（HP）</td> <td>71.5%</td> <td>24.3%</td> <td>4.3%</td> <td>0.0%</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>園だより</td> <td>78.3%</td> <td>20.0%</td> <td>1.7%</td> <td>0.0%</td> <td>94 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>ホームクラス（2号）</td> <td>61.9%</td> <td>33.1%</td> <td>4.3%</td> <td>0.7%</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>課外教室</td> <td>40.0%</td> <td>43.4%</td> <td>10.6%</td> <td>6.0%</td> <td>79 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子育て支援</td> <td>70.8%</td> <td>26.2%</td> <td>3.1%</td> <td>0.0%</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>入園への推奨</td> <td>57.9%</td> <td>33.6%</td> <td>7.2%</td> <td>1.3%</td> <td>87 %</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>							項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	運 営	保護者対応	68.1%	28.1%	3.8%	0.0%	91 %	S	安心感	79.1%	20.0%	0.9%	0.0%	95 %	S	保護者の要望	47.2%	42.1%	8.5%	2.1%	84 %	A	情報共有	69.4%	26.4%	3.8%	0.4%	91 %	S	ケガの対応	68.5%	28.5%	2.6%	0.4%	91 %	S	相談対応	60.0%	32.8%	6.8%	0.4%	88 %	A	重要事項の説明	60.4%	33.6%	5.1%	0.9%	88 %	A	環 境	園内美化	71.5%	27.7%	0.9%	0.0%	93 %	S	設備の充実	61.7%	33.6%	4.7%	0.0%	90 %	S	安全環境の維持	71.5%	26.4%	2.1%	0.0%	93 %	S	子 育 て 支 援 等	個人情報の取扱い	74.9%	23.4%	1.3%	0.4%	94 %	S	広報（HP）	71.5%	24.3%	4.3%	0.0%	92 %	S	園だより	78.3%	20.0%	1.7%	0.0%	94 %	S	ホームクラス（2号）	61.9%	33.1%	4.3%	0.7%	89 %	A	課外教室	40.0%	43.4%	10.6%	6.0%	79 %	B	子育て支援	70.8%	26.2%	3.1%	0.0%	92 %	S	入園への推奨	57.9%	33.6%	7.2%	1.3%	87 %	A	<p>学校法人清教学園評議員会をもって学校関係者評価委員会とする。なお、評議員の選定は、寄附行為に基づき、学識経験者、学園卒園生、および学園教職員の3つの枠を設けた上で行われている。</p> <p>2021（令和3）年度については、2022（令和4）年3月26日に学校関係者評価委員会を開催。</p> <p>&lt;意見&gt;</p> <p>評議員の皆様より、いただいた意見を徴収し、掲載。</p> <p>○教職員の態度と安心感が95%の高評価を得ているところは非常に喜ばしい限りです。急激な変化に一部ご不安を抱かれる保護者の方には、先生の質がよくて安全であると認識していただければ、今後の運営にもポジティブに働くであろうと考えています。</p> <p>○給食について、多彩な味覚を養う教育目標に加え、新しい味に出会い、おいしいものと学んだという教育目標基準も取り入れていただきたい。</p> <p>○そもそもの回答率が低いため、仮に回答されていない方が全員Dを回答すると評価は変わるため、真の評価を求めるならば、回答率を上げる努力をされる必要があると考える。</p> <p>○「要望」について、AとBが同じ40%台であり、Cについても他項目に比べ高い方の数値になっている。すべての要望を受け入れて実行することは困難であるし、すべてを改善することができないことについて園側がストレスを抱えないように、Aを特に増やすということではなく、C以下を減らしてB以上を増やし、全体的に満足度が高いという評価内容を継続して得ていくような方向性が最適かと考える。</p> <p>○経験と知識に富む人材の雇用維持も安定的な運営、質の高い教育・保育サービスの安定的な提供に必要な要素であると考えている。管理職による面談、研修に参加し易い環境づくり、自らの保育を顧みる機会の提供など、園が人材育成に注力されていることを将来への必要な投資として、持続可能な範囲・形でしっかりと継続していくことが肝要かと考える。</p> <p>○全項目が8割を超えているあたり、園の活動が支持を得られていることを示していると言える。コロナ渦の中であっても、園児と保護者各位への細やかな心遣いが結果につながったのだと考えます。</p> <p>○次年度からの低年齢の保育準備や採用・育成面でも様々な工夫が見られ、園内でのコミュニケーションの充実にも意識的に取り組んでおられる点が評価できる。</p> <p>○長年にわたり美術造形教育を柱として活動を続けてこられたことを改めて思い返しつつ、近年新たな柱として位置づけられている英語教育もまた、そのような存在感に昇華されることを期待したい。</p> <p>○キリスト教主義の園として、また市内の最大規模の保育教育施設として、その理念を大切にしつつ、安定的に運営を続けられるよう、今回の結果に満足しすぎることなく、さらに存在価値を高めていただきたいと思います。</p> <p>○2021年度の保護者評価について概ね非常に高い評価をいただいていることは、園長はじめスタッフの皆様が丁寧な保育、教育、運営をしてくださったことのアラわれで、感謝いたします。</p> <p>○保護者評価をもとに正確な自己評価をされているように思います。「清教幼稚園を勧めたいと思う」で10件のマイナスコメントをいただいたということですが、保護者の反応の厳しさを強く感じました。改善目標でAが比較的少なくかつDが多い項目を焦点に当てておられます。2022年度の保護者評価を期待します。</p>	
項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																																																																			
運 営	保護者対応	68.1%	28.1%	3.8%	0.0%	91 %	S																																																																																																																																		
	安心感	79.1%	20.0%	0.9%	0.0%	95 %	S																																																																																																																																		
	保護者の要望	47.2%	42.1%	8.5%	2.1%	84 %	A																																																																																																																																		
	情報共有	69.4%	26.4%	3.8%	0.4%	91 %	S																																																																																																																																		
	ケガの対応	68.5%	28.5%	2.6%	0.4%	91 %	S																																																																																																																																		
	相談対応	60.0%	32.8%	6.8%	0.4%	88 %	A																																																																																																																																		
	重要事項の説明	60.4%	33.6%	5.1%	0.9%	88 %	A																																																																																																																																		
環 境	園内美化	71.5%	27.7%	0.9%	0.0%	93 %	S																																																																																																																																		
	設備の充実	61.7%	33.6%	4.7%	0.0%	90 %	S																																																																																																																																		
	安全環境の維持	71.5%	26.4%	2.1%	0.0%	93 %	S																																																																																																																																		
子 育 て 支 援 等	個人情報の取扱い	74.9%	23.4%	1.3%	0.4%	94 %	S																																																																																																																																		
	広報（HP）	71.5%	24.3%	4.3%	0.0%	92 %	S																																																																																																																																		
	園だより	78.3%	20.0%	1.7%	0.0%	94 %	S																																																																																																																																		
	ホームクラス（2号）	61.9%	33.1%	4.3%	0.7%	89 %	A																																																																																																																																		
	課外教室	40.0%	43.4%	10.6%	6.0%	79 %	B																																																																																																																																		
	子育て支援	70.8%	26.2%	3.1%	0.0%	92 %	S																																																																																																																																		
	入園への推奨	57.9%	33.6%	7.2%	1.3%	87 %	A																																																																																																																																		
<p>&lt;分析&gt;</p> <p>○運 営：昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により保育活動や行事に様々な抑制が掛かる中、保護者の皆様のご理解とご協力のもと、保育現場の工夫や努力に対して総合的に高い評価を得ている。次年度以降、いただいた要望に対し、取り組める内容を精査し、実施できるように努める。</p> <p>○環 境：総合的満足度は高く、感染予防対策の徹底や安全性に対し評価を得ている。毎年、駐車場増設の要望などをいただいているため、投資を見据えて検討していく。</p> <p>○子育て支援等：園のHPや見学などで園の雰囲気を知ることができることや、未就園児プログラムに参加することで安心して通わせることができるなど評価を得ているため、幼保連携移行後も子育て支援は継続して子育て世代の支援を実施していく。</p> <p>○教育・保育：次項「3. 本年度の取組内容及び自己評価」を参照</p>																																																																																																																																									

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	自己評価	評価指標																																																																																																		
教育の質的向上	<p>①伝統と進取を融合した新カリキュラムの確立と実践</p>	<p>●新教育要領を踏まえつつ、英語教育を重点化した教育内容の確立・英語の先生との情報の共有時間を設ける</p> <p>・ネイティブの保育参加時間の充実を図る</p>	<p>・ENGLISHCourse では、サークルタイム（ネイティブ主導の保育）を導入したことで、子どもたちの英語力がより身に付くなど一定の成果が見られた。来年度は、サークルタイムの内容をより充実させ、クラスでの取り組みに差がないようカリキュラムを立てて行く。</p> <p>・今年度は、アクティブラーニング教材を年中・年長クラスでの定期的な実施がすることができた。しかし、行事等があると極端に実施頻度が少なくなることがあるため、年間を通して実施計画を立てる必要がある。また、舞台ホールのプロジェクターを使用したところ、とても見やすく効果的だったため、大きなモニターの設置等も今後考えていく必要がある。</p>	<p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度=1×A回答数+（2/3）×B回答数+（1/3）×C回答数+0×D回答数 *評価 A,B,C,Dは右記により算出（100%満点 90%以上 S 評価 80%以上 A 評価 60%以上 B 評価 40%以上 C 評価 40%以下 D 評価）</p> <table border="1" data-bbox="1306 557 2045 1181"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通園欲求</td> <td>59.1%</td> <td>33.2%</td> <td>7.2%</td> <td>0.4%</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>こども同士の人間関係</td> <td>48.9%</td> <td>46.8%</td> <td>4.3%</td> <td>0.0%</td> <td>87 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>給食の質</td> <td>42.6%</td> <td>43.8%</td> <td>9.8%</td> <td>3.8%</td> <td>81 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>たくましさ</td> <td>60.0%</td> <td>37.9%</td> <td>2.1%</td> <td>0.0%</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>キリスト教保育</td> <td>57.9%</td> <td>38.7%</td> <td>3.4%</td> <td>0.0%</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>美術教育</td> <td>71.1%</td> <td>26.0%</td> <td>3.0%</td> <td>0.0%</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>英語教育</td> <td>60.4%</td> <td>28.5%</td> <td>10.6%</td> <td>0.4%</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>栽培活動</td> <td>37.4%</td> <td>51.9%</td> <td>10.6%</td> <td>0.0%</td> <td>82 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>社会性の教育</td> <td>54.0%</td> <td>44.3%</td> <td>1.7%</td> <td>0.0%</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>安全教育</td> <td>70.2%</td> <td>28.5%</td> <td>1.3%</td> <td>0.0%</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>信頼関係</td> <td>74.0%</td> <td>25.5%</td> <td>0.4%</td> <td>0.0%</td> <td>94 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>68.5%</td> <td>29.8%</td> <td>1.7%</td> <td>0.0%</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>個人の理解</td> <td>66.4%</td> <td>31.9%</td> <td>1.7%</td> <td>0.0%</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	通園欲求	59.1%	33.2%	7.2%	0.4%	88 %	A	こども同士の人間関係	48.9%	46.8%	4.3%	0.0%	87 %	A	給食の質	42.6%	43.8%	9.8%	3.8%	81 %	A	たくましさ	60.0%	37.9%	2.1%	0.0%	90 %	S	キリスト教保育	57.9%	38.7%	3.4%	0.0%	89 %	A	美術教育	71.1%	26.0%	3.0%	0.0%	92 %	S	英語教育	60.4%	28.5%	10.6%	0.4%	88 %	A	栽培活動	37.4%	51.9%	10.6%	0.0%	82 %	A	社会性の教育	54.0%	44.3%	1.7%	0.0%	88 %	A	安全教育	70.2%	28.5%	1.3%	0.0%	92 %	S	信頼関係	74.0%	25.5%	0.4%	0.0%	94 %	S	公平性	68.5%	29.8%	1.7%	0.0%	92 %	S	個人の理解	66.4%	31.9%	1.7%	0.0%	91 %	S
	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																															
通園欲求	59.1%	33.2%	7.2%	0.4%	88 %	A																																																																																																
こども同士の人間関係	48.9%	46.8%	4.3%	0.0%	87 %	A																																																																																																
給食の質	42.6%	43.8%	9.8%	3.8%	81 %	A																																																																																																
たくましさ	60.0%	37.9%	2.1%	0.0%	90 %	S																																																																																																
キリスト教保育	57.9%	38.7%	3.4%	0.0%	89 %	A																																																																																																
美術教育	71.1%	26.0%	3.0%	0.0%	92 %	S																																																																																																
英語教育	60.4%	28.5%	10.6%	0.4%	88 %	A																																																																																																
栽培活動	37.4%	51.9%	10.6%	0.0%	82 %	A																																																																																																
社会性の教育	54.0%	44.3%	1.7%	0.0%	88 %	A																																																																																																
安全教育	70.2%	28.5%	1.3%	0.0%	92 %	S																																																																																																
信頼関係	74.0%	25.5%	0.4%	0.0%	94 %	S																																																																																																
公平性	68.5%	29.8%	1.7%	0.0%	92 %	S																																																																																																
個人の理解	66.4%	31.9%	1.7%	0.0%	91 %	S																																																																																																
<p>②働きやすさと働きがいと両立するキャリアパスの確立</p>	<p>●これまでの伝統を新たな枠組みで展開する教育技術の確立</p> <p>・カリキュラムの見直し</p> <p>・保育技術研修の充実</p> <p>●園の安定的運営に資する採用と育成・定着のしくみの確立</p> <p>・新任職員への細かな配慮</p> <p>・他園の取り組みの情報収集</p> <p>●より効果・効率の高い人事労務制度の設定</p> <p>・保育・教育現場を観察し教職員の意見や思いを受け止め、必要な情報を収集し、その都度提供する。</p>	<p>・1歳児2歳児のカリキュラムは用意できたが、1歳から5歳児までの縦のつながりを意識した保育カリキュラムの作成、確認ができていない。1年かけてねらいや内容を調整していく。</p> <p>・年度中や若い保育者の退職はなかった。</p> <p>・課題を感じた保育者に対しては、管理職が複数回面談を行った。今後も随時行っていきたい。</p> <p>・美術担当による絵画指導の公開保育では、若い保育者が参観しやすい環境をつくることで、参観し研修を積むことができた。より研修を深めるために参観後には振り返りの時間を設けていきたい。</p> <p>・他園への見学、配信による公開保育により、自分たちの保育を見直す機会となった。</p> <p>・行事ごとに来年採用予定者に見学に来てもらい、来年度への見通しをつけてもらうようにした。他の職員との顔合わせにもなり、良かった。来年度も実習生を積極的に受け入れ、新規の採用に繋げていきたい。</p>	<p>&lt;凡例&gt; 前段【自己評価アンケートの結果と分析】と同じ。</p>																																																																																																			
<p>③3歳未満児を含めたこども園機能の充実</p>	<p>●保育園機能の獲得に向けた具体的な検討の実施</p> <p>・給食室施工の実施と共に、実運用開始に向けて準備を進める。</p> <p>●幼保連携認定こども園に移行することで、低年齢から預かることができ、働く女性のニーズにより順応できるように体制を整える。</p> <p>・幼保連携に向けて、1～2歳児の保育室準備に必要な情報を収集し、投資できるようにする。幼保連携移行に向けての申請書類の準備に関しては、市や府に確認を取りながら準備を進める。</p>	<p>・給食室の施工と現場との連絡等、保育などに支障がないように連絡を取り、微調整しながら進めることができた。また、給食業者とは、運営についても会議を今後も重ねて2022年度4月の始動に向けて準備を進めることができた。</p> <p>・保育室教材関連の業者に相談し、1～2歳児に必要なものを、補助金と絡めながら購入に向けて進めることができた。</p> <p>・幼保連携の申請準備に関して、協力を得ながら 不明な点は確認しつつ、修正を重ねて認可申請 を無事に終えることができた。</p>	<p>【総合評価】 昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止による多大なる影響を含め、園児と教職員の安全を第一に保育を進めることができ、保護者の皆様にもご理解とご協力をいただいた。</p> <p>【今後に向けて】 幼保連携型認定こども園の初年度になるため、様々なことを消化しつつ、基礎を固めていけるようにする。 また、新型コロナウイルス感染防止等については、情勢を見つつ今できる環境の下で最大限の教育保育を実施できるように努める。また、解除後の運営（保育・行事等）についても、無理のない形で元の流れに戻していく。</p>																																																																																																			